

## お相撲さん訪問

介護老人保健施設 平成の森では、毎年 12 月にお相撲さんにお越しいただいております。これは、明治・大正・昭和と激動の時代を生き抜いてこられた利用者様と接する中で、施設生活においては、より多くの楽しいときを過ごしていただきたいという思いが芽生え、私に何かできることはないかと知り合いを頼り、実現させていただいたことがきっかけです。

今年は伊勢ヶ濱部屋より土佐光さん、大一心さん、照道さんの3名が来訪されましたが、各フロアを訪れるたび、大きな拍手と歓声に包まれました。記念撮影や握手をしたり、大きな体に直接触れたりするなど大いに盛り上がりました。利用者様に、それぞれの四股名が入った手作りの横断幕をご用意いただきましたが、お三方とも、とても喜ばれ「逆にこちらが励まされました」と感謝の言葉を残して帰宅されました。

(介護老人保健施設 平成の森 コスモス 介護職員 堀田 正夫)



## ユニフォームが新しくなりました



訪問リハビリが病院からも出るようになり、半年が経ちました。皆様のご協力により、元気にお宅を訪問させて頂いています。そんな訪問リハビリ職員のユニフォームが新しくなりましたので、ご紹介したいと思います。今までは、院内と同じ白いユニフォームだったため、自宅の周りを一緒に歩く際や買い物練習などでお店に入る際に抵抗を感じるといったご意見も伺っておりました。そこで、今回、落ち着いた紺色と明るい赤色のポロシャツ風の普段着に近いものを選んでみました。自分たちはなかなか似合っていると思っていますが、いかがでしょうか？

気分も新たに業務に励んで参りますので、引き続き宜しくお願い致します。

(リハビリテーション科 渡辺晃人)

## — 接遇研修会 —

## 医療機関における接遇

全職員対象の接遇研修会を毎年院内で開催しています。今年度も12月1日にテルモ株式会社様を講師にお迎えし、接遇研修会を開催いたしました。今回の研修会では『医療機関における接遇』というテーマでお話しいただきました。接遇はなぜ必要なのか、どのようなことに気を付けていけばいいのかなど接遇の基本をわかりやすく学ばせていただきました。

日頃の自分自身の言動や姿勢などを振り返り、改善点を改めて考えることができた貴重な時間となりました。個人的には『仕事の質を上げたかったら、人を喜ばすことを勉強しよう』という言葉が大変印象に残り、意識して仕事をしていこうと思いました！

出席された職員の皆様にアンケートを記入していただいたところ、『接遇の必要性は理解できましたか？』と『今回の講演会は役に立ちましたか？』の質問で、多くの職員より『大変理解できた』、『役に立った』と回答をいただきました。今回の研修会で学んだことを今後の仕事に活かし、接遇向上に努めていきたいと思っております。

(接遇向上委員 田所麻衣子)



## 運転部門紹介

私たち川島ロイヤル・ワム・タウン運転部門は、ご面会のお客様の桶川駅・若葉駅への送迎、デイケア・ショートステイ利用者様のご自宅への送迎、また車輛管理（日常点検・清掃）等を行なっております。昨年12月には、勤続10年以上のベテランドライバー2名が定年退職となりましたが、替わって初の女性ドライバーとなる渡辺が入職したことで、これまで“ダンディ”一色だった職場に、華やかさが感じられるようになりました。もう1名新入職の川辺を含め、和気あいあいとした雰囲気の中で、日々業務に励んでおります。

運転の際には「安全・安心・快適」をモットーに、お客様が気持ち良くご乗車いただけるよう心がけております。

今後も、より快適な車内環境を実現すべく、皆様のご意見も頂戴しながら、日々努力して参ります。至らない点多々あるかと存じますが、何卒、ご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

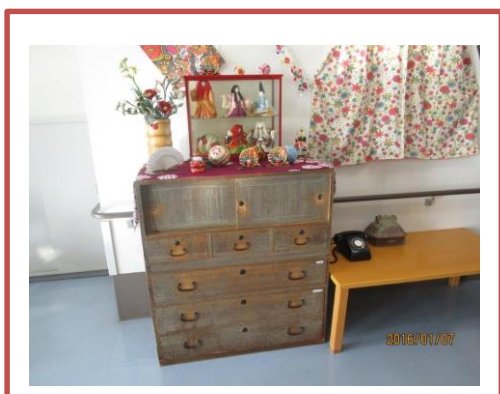
（川島ロイヤル・ワム・タウン運転職員一同）



写真：キャプチャー

左から利根川、川辺、渡辺、早川、両角

## むかし懐かしの品、ございませんか？



介護老人保健施設 平成の森 あじさい通りでは、思い出をよみがえらせることで認知症の進行を遅らせたり、精神的な安定を図ったりといった効果が期待される「回想法」に取り組んでいます。認知症の方も、遠い記憶（長期記憶）はしっかり残っており、その記憶を思い出そうとするときには、自然と記憶力や集中力を使うこととなり、脳の活性化につながるのです。「昔を思い出していただく」ためのツールとして、青春時代に流行った映画のポスターや郷土のお土産、昔の写真、筆筒、黒電話などが挙げられますが、施設職員の家からかき集めても、なかなか揃わないのが現状です…。

そこで、皆様のご自宅の押入れ等に、むかし懐かしの品が眠っておられましたら、どうか当施設へご寄贈いただきたく、お願い申し上げます。

※昔の柱時計、古いカメラ、ロイド眼鏡、もんぺ、昔の暦、紙芝居、アルミ製湯たんぽ、などなど、思わず大正・昭和へタイムスリップしてしまうような品をお待ちしています！

（「なんでも鑑定団」に出したら高額が付くような逸品は、ご遠慮願います）

【ご連絡】Tel：049-297-8808 担当：事務課 濱崎

## 介護予防・日常生活支援総合事業が始まりました！

川島町では介護予防・日常生活支援総合事業が平成28年1月より始まりました。要介護状態となることを防ぐため要支援認定を受けている人や基本チェックリストで虚弱高齢者と判定された方に対し、従来の介護予防訪問介護（ヘルパー）をはじめとして訪問による多様なサービスや介護予防通所介護（デイサービス）をはじめとした通所による多様なサービスを地域包括支援センターの職員と一緒に考えた介護予防ケアプランのもとに利用できる仕組みです。また、65歳以上の方が利用できる様々な介護予防事業もあります。詳しくは川島町地域包括支援センターにお問い合わせください。

